

■ 北方圏交流基金事業

北方圏地域との交流を促進し、北海道の生活文化や産業経済の発展に寄与するため、北方圏交流基金の運用益により、国際交流団体等が実施する北方圏地域との各種交流事業に助成した。 助成件数18件（催事3，学術4，文化7，交流4）

平成19年度 北方圏交流基金助成実績

(単位：千円)

区分	助成対象		助成額	場所	時期	内容
	事業名	主催者				
学術	北方圏有蹄類会議実現のための交流と実態調査	北方圏有蹄類会議準備会	300	ヤクツサハ州	8月	北方圏諸地域のシカ問題研究・教育者のネットワーク強化を目的に、第12回北極圏有蹄類会議（8月ヤクツク）に参加するとともに、サハ州で生態系とトナカイ遊牧文化衰退状況の実態調査を行った。
	北方圏における民族文化理解のための国際シンポジウム	(財)北方文化振興協会	280	網走市	11月	北海道と共通する基層文化をもつ北方圏の文化や社会に焦点を当て、その歴史の変遷や現状を振り返り、継承のあり方について考察した。併せて北方圏の民俗音楽の演奏を主体としたコンサートを行った。
	北太平洋環境地域協力研究成果出版事業	(社)北太平洋地域研究センター	350	札幌市	1月	北太平洋地域の環境問題について、国内外の研究者及び当センター研究員による調査研究の成果及び国際フォーラムで発表された環境に関する提言を研究報告として発行し、環境問題に関する道民意識の向上を促した。
	第23回北方圏国際シンポジウム	北方圏国際シンポジウム実行委員会	500	紋別市	2月	オホーツク海の環境や海洋資源、サハ州油汚染等の学術的なテーマを含め、地球温暖化と流氷など市民にも身近な問題をテーマに開催した。また、環境問題啓蒙用パンフレットの市内全戸配布を行った。
文化	遊牧のメロディー ネルグイとクグルシン	「遊牧のメロディー」 実行委員会	300	札幌市	4月	ゴビ砂漠の遊牧民馬頭琴奏者とモンゴルのドンブラ弾きとのジョイントコンサートで、民族楽器の演奏を通じて、モンゴルの草原に息づく多様な文化の一面にふれてもらう場を提供した。
	ロシア・サハ州の若き芸術団北海道公演	北海道日本ロシア協会	350	札幌市 旭川市 ほか	5月	北海道とサハ州の善隣と恒久平和の願いのもと、隣国サハ州の芸術家集団を招き、ロシア文化に触れる機会の少ない高校を訪問し、伝統的な唄や踊りの公演と学生との交流を行った。
	檜崎容子デンマークコンサート デュオリサイタル with 太田由美子	北海道デンマーク交流 コンサート実行委員会	200	コペンハーゲン	9月	デンマークの青少年合唱団との交流をもとに、同合唱団指揮者の協力を得てデンマークの教会2カ所で演奏会を開催した。この演奏会を通じて人的交流及び近代日本の音楽文化をデンマークの方々に伝えた。
	SNOWSCAPE MOERE	(財)札幌市公園緑化協会	200	札幌市	1月 2月	「スノービレッジ」「ウインターアートミーティング」など3つのプロジェクトを軸に、ワークショップ、講演会、交流パーティーなど様々なイベントを行い、国際交流を含む市民交流の活性化を図った。
	第30回サッポロ・インターナショナル・ナイト記念大会	サッポロ・インターナショナル・ナイト実行委員会	500	札幌市	2月	北方圏の先住民族サーメと北方圏とは対極にあつて北方圏とも類似性を持つニュージーランドのマオリ族及び北海道のアイヌ民族をゲストに迎え、環境に関する議論を通じて相互理解と交流を深めた。
	「遊牧の民の歌と旋律」 馬頭琴&ドンブラ コンサート	「遊牧の民の歌と旋律」 コンサート実行委員会	300	京極町 網走市 帯広市	2月	モンゴル文化の紹介、異文化理解、国際交流を目的に、小学校、幼稚園、保育園などに赴き、モンゴルの民俗楽器、馬頭琴、カザフのドンブラの演奏を実施し、併せて、ゴビとアルタイ遊牧民の世界を紹介するスライド・トークを実施した。

文 化	コンコードカーライル高校・札幌白石高校合同演奏会交流事業	北海道マサチューセッツ協会	500	コンコード・ボストン	3月	北海道と姉妹提携しているマサチューセッツ州との国際交流事業の一つとして、高校生100名を派遣し、高校生の音楽交流を通して、文化交流、異文化理解を深め、北海道の音楽文化の振興、北方圏交流の促進を図った。
催 事	旭川北方圏懇話会25周年記念事業	旭川北方圏懇話会	400	旭川市	10月	4半世紀にわたって培った旭川市民と北方圏諸国との交流の成果を検証、集大成し、これまでの活動内容を広く市民に周知するとともに、今後の世代に引き継ぐ契機とするため、記念事業を実施し、北方圏交流の意義を深めた。
	なよろ雪質日本一フェスティバル	NPOなよろ観光まちづくり協会	300	名寄市	2月	フェスティバルは、芸術性も折り込みながら、北方圏地域を含む海外からの雪像彫刻チームを招聘しての雪像ジャパンカップ国際部門など3部門で、文化性を競いながら、国際色豊かな交流の場として実施した。
	第20回昭和新山国際雪合戦開催事業	昭和新山国際雪合戦実行委員会	300	壮瞥町	2月	今回は、特に広報活動の一層の充実を図ることとし、英語版ホームページの改善・活用、会場でのルール解説、広報チラシへの英語解説付加など、外国人の理解を得やすくし、北方圏地域全体への雪合戦の理解及び普及促進に努めた。
交 流	スウェーデン交流展	(財)スウェーデン交流センターほか	400	札幌市	6月	来道したスウェーデン王国ダーラナ地方及びレクサンド市の伝統工芸品等の展示会を開催するとともに、観光案内、企業など広く生活文化を紹介、デモンストレーション、ワークショップを通じて、北方圏地域との相互理解と友好交流を促進した。
	創造拠点交流事業	(財)さっぽろ産業振興財団	300	札幌市 イタリア 台湾 イギリス など	9月	国内外の様々な都市の先端芸術等を専門とした団体やアートスペースなどの「創造拠点」との間において、クリエイター、アーティスト、コーディネーターの人材交流を実施した。外国からの招聘者は、招聘期間終了時に、海外派遣者は帰札後、それぞれの活動について報告会を行った。
	北海道・ロシア極東交流事業	北海道・ロシア極東交流事業実行委員会	500	サハリン	8月 9月	隔年相互交流となっている、各層の交流促進を目指す「北海道・サハリン州市民交流会議」及び青少年「体験・友情」の船は、本年度はいずれもサハリン州で開催された。
	サケ学習国際交流研修受入事業	北海道サーモン協会	350	札幌市 千歳市 小樽市	10月	昨年度カナダBC州へ派遣した際受入先となり、サケ学習、ホームステイなどを共にした小学生を受け入れ、友好親善、相互理解を深めた。札幌では、滞在期間中、ホームステイを実施し、サケに関する学習や市内及び周辺での見学、実習、小学校訪問などを行い、小中学生による北方圏交流の促進を図った。

合 計	18件	6,330	
-----	-----	-------	--